

海外における会員選考について（未定稿）

資料 5
総合政策推進室

	米国	英国	フランス	ドイツ
人数割り当て	・総会での討議を経て、理事会が部門別の割り当て人数を決定	・評議会が各分野への候補者数の割り当てを決定	・選挙委員会の提案に基づき、新しく選出する会員の総数とセクションごとの割り当て数を決定	・幹部会が上院と相談の上、クラスごとの正会員数(75歳以下)を決定
推薦	・会員による推薦 ・すべての会員に推薦書類を共有	・会員2名による推薦 ※新規推薦数には制限なし ・すべての会員に推薦書類を共有	・会員による推薦 ・すべての会員に推薦書類を共有	① セクション経由の推薦 (会員3名による推薦) ② Member Selection Committee(以下、MSC)経由の推薦 (分野横断的な領域からの候補者を推薦)
セクションレベル	・セクション別に複数回投票を行い、候補者を選出	・各セクション別委員会は自セクションの候補者を選考の上で投票を行い、ショートリストを作成 ※合計でフェロー最大85名以内。	・選挙委員会がポストごとの候補者リストを作成し、各セクションに割り当て ・推薦人等が推薦理由を説明 ・投票により「第一位候補」「第二位候補」(複数名登録可)を決定	・セクション別のワーキンググループが候補者について議論し、候補者推薦書を作成。ワーキンググループの議論はすべて議事録に残される ・候補者推薦書を基にセクション別に投票を実施
部門レベル	・部門会員資格委員会において割り当ての150%までの人数の候補者リストを作成し、リストの1/3以上2/3以下の人数に投票することで、部門別「優先順位リスト」を作成	—	〔セクションレベルの選考に、他のセクションに属する会員も参画可〕	・各クラス会合でセクションからの候補者を議論し、クラス割り当て数内で優先順位付け ・各セクション代表が投票し、クラスからの候補者を決定
選考委員会レベル	—	・評議会が候補者ショートリストから会員に提示する最終リスト案を作成。評議会で最終リスト案に対する投票が行われ、最終リスト(フェロー最大73名、外国人会員最大24名)を確定	—	・クラス及びMSCから推薦された全ての候補者について議論し、最終候補者リストを決定 ・幹部会メンバーの6名以上の支持と有効投票数の2/3の得票新会員選出 ・投票有権者は、①幹部会メンバー、②該当するクラスの代表、③該当するセクションの代表(又はMSCの代表2名)
全会員レベル	・優先順位リストを基に会員が優先順位投票を行い、割り当て数内の最終候補者リストを作成 ・総会の投票で最終候補者リストを承認。最終候補者リストが承認されない場合、優先順位リストの得票数順に選出	・投票する会員の2/3の得票で新会員選出	・各セクションの提案が「秘密会(総会)」に提示され、投票を実施 ・各ポストについて、投票の過半数の得票で新会員選出	—